

特集●国際感染症対策の現状と課題

グローバルヘルスのガバナンスの現状と課題——WHO 事務局長補 中谷比呂樹
わが国の熱帯医学、国際感染症研究の歩みと現状の課題 長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野教授 山本 太郎
国際保健規則(IHR2005)の進捗状況と課題——国立感染症研究所感染症情報センター感染症対策室長 谷口 清州
新興感染症の研究および対策の現状と課題—世界と日本 東北大学大学院医学系研究科微生物分野教授 押谷 仁
世界の結核の現状と輸入感染症としての結核の現状と課題—公益法人結核予防会結核研究所名誉所長 森 亨
感染症胃腸炎の現状と課題——札幌医科大学衛生学講座教授 小林 宣道
西太平洋地域におけるポリオ、はしかの根絶の現状と課題

——WHO 西太平洋地域事務局拡大予防接種事業課医務官 高島 義裕
HIV/AIDS の世界の制圧の現状と課題——北海道大学大学院国際保健医学分野教授 玉城 英彦
国際保健における人材教育の現状と課題——大阪大学大学院人間科学研究科人間開発学講座教授 中村 安秀

●視点

世代間交流と地域づくり——東京都健康長寿医療センター研究所研究部長 藤原 佳典

●海外事情

バングラデシュ・パイガサの調査報告——福井大学医学部国際社会医学講座環境保健学領域 梅村 朋弘・他

あ と が き

「2025 年問題」という用語を新聞等で見かけることが多くなりました。わが国では総人口が減少していくなかで、2025 年には「団塊の世代」が後期高齢者となるため、超高齢社会を見据えた高齢者の生活支援や地域包括ケアの充実が喫緊の課題であるといった論調で紹介されています。本年 4 月施行の改正介護保険法も、2025 年問題を強く意識したものであり、その目玉である地域包括ケアと在宅医療に関する課題や今後の在り方などについては、本特集の中で幅広く紹介できたと思います。

地域包括ケアでは、保健・医療・福祉・介護等に関する多職種・多部門の参画と連携が求められます。その重要度が高まるにつれ、最近では各部門を所管する国(厚生労働省)の部局から「縦割り」で追加される事業が目立

ちます。本号で白澤政和先生がご指摘のように、介護保険事業の推進拠点としての機能を担う「地域包括支援センター」は老健局が所管し、後発の「在宅医療連携拠点機能を担う機関(病院等)」は医政局の所管事業として追加されました。国からの通知を受けて各都道府県では、これら 2 つの推進拠点を地域包括ケアの体系図の中に並列して記載し、役割分担や連携をどのように進めるのか? 悩んでいるのではないかと思います。しかし、地域レベルでは推進拠点を一体化したほうがよいことは明白です。

地域包括ケアは「地域で考え地域で実践する」という地方分権の考え方で進めるべきであり、国の縦割り制度に縛られない発想が大切である思った次第です。

(阿彦忠之)

公衆衛生(第76巻 第7号) 2012年7月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円 + 税 5%)

2012 年年間購読料(税込定価、送料弊社負担): 冊子版 28,800 円、電子版/個人 28,800 円、

電子版/共有 33,200 円、冊子 + 電子版/個人 33,800 円、冊子 + 電子版/共有 38,200 円

発行: 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・能藤): 直通 TEL(03)3817-5718 FAX(03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部: 直通 TEL(03)3817-5659・5660 FAX(03)3815-7804 振替口座: 00170-9-96693 番

印刷所: 三美印刷(株) TEL(03)3803-3131

広告申込所: (株)メディカルブレン TEL(03)3814-5980 デザイン: デザイン・プレイス TEL(03)6426-7805

投稿論文オンライン受付

ID: koshu パスワード: koshu

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2012, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田羅浩三 財団法人日本公衆衛生協会
会長、大阪大学名誉教授

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部次長・山
形県衛生研究所長

品川 靖子 公益財団法人東京都予防医
学協会参与

高島毛敏雄 関西大学社会安全学部教授

西田 茂樹 福島県会津保健福祉事務所長